

- ・新発見 「筑後川導流堤は三本以上」  
筑後川導流堤は複数の突堤である。  
(仮称：石黒導流堤)

現在デ・レイケ導流堤と呼ばれる水制構造物は  
制水工と呼ぶべきであろう。

「筑後川改修並ニ出水防護工事計画意見要略」  
明治19年4月19日 石黒五十二

- ・抜粋1

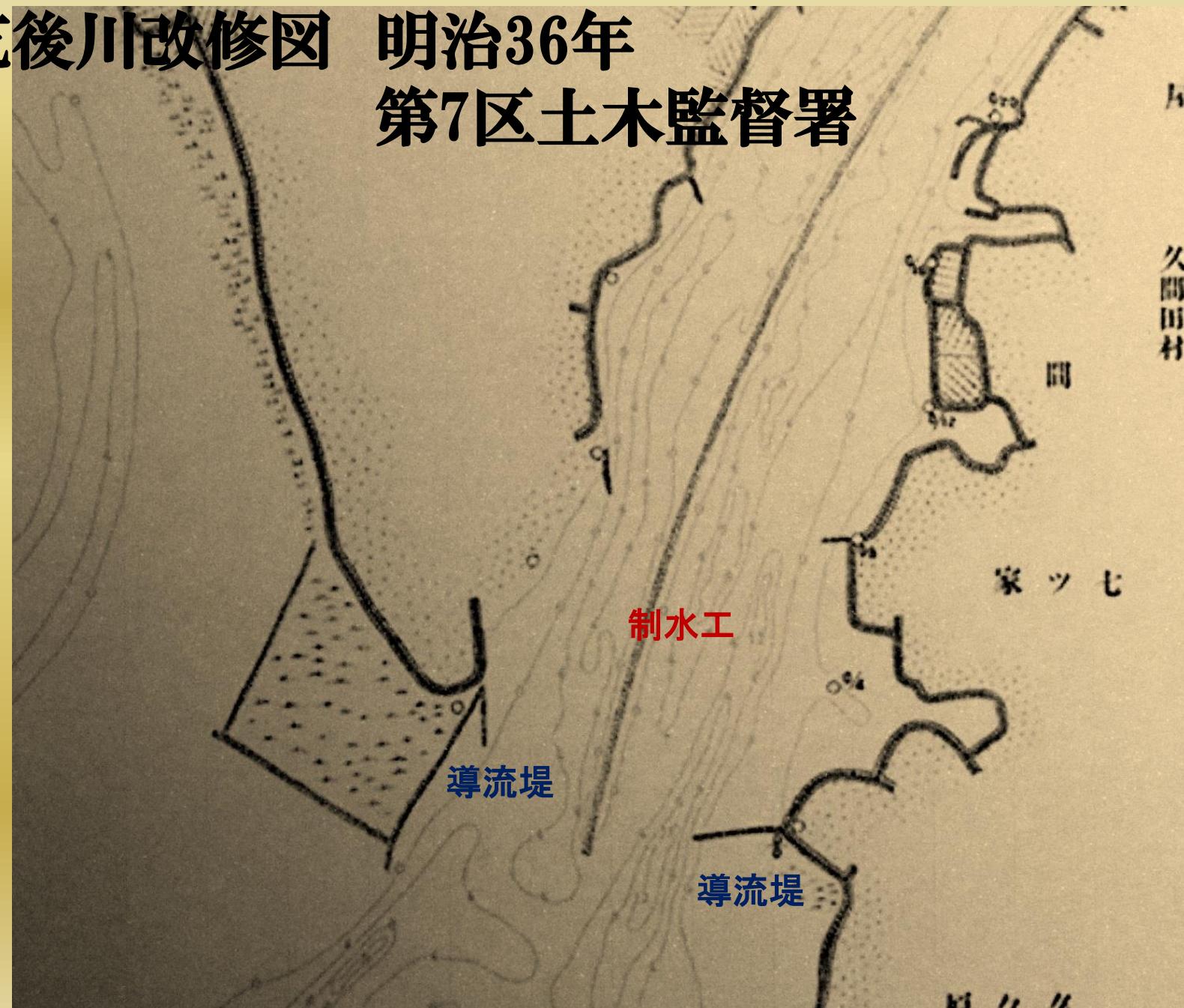
河口ノ突堤ハ左右二カ所ニシテ其東岸福岡縣  
ニ属スルモノハ長五百五十間西岸佐賀縣ニ属  
スルモノハ長百八十間而テ堤幅各平均五間且  
其高サハ平均水位上三尺トス此用タルヤ航路  
ヲ深ラシムル為メノ並行堤ニシテ導流堤ト云  
フモ可ナリ

原文： 突堤（導流堤） 制水工

# 筑後川改修図

明治36年

第7区土木監督署



2-2 築後川 0.0 km (干潮時)

国土交通省久留米河川事務所提供

航空写真



柳川市久々原

# 導流堤



# 筑後川絵図 文政2年 (1819) 永松荒籠

右方面極端之處三浦郡糸子江村築主八肥前守者「今朝御公商御役者多子向海日長度  
肥前加川六立身上支實者有之川天守月前築場起木ヨリ方度或相極限在場所三國印  
札鑄江本島上育木下育木下古御入田島村此邊築主共六立所要築出築節持出也此九  
年月六日田原ニ在國之役人主等於同所新村出来引營被相度後事  
文政二年年四月

御代官

久留米八幡宮



柳川

# 堤防の下に現存する永松荒籠

